

# 【2025年度牧野記念病院における勤務医負担軽減計画】

2026年4月1日

牧野記念病院

## 《勤務医の勤務状況》

- ・ 183床
- ・ 常勤17名／非常勤67名
- ・ 平均時間外3.3時間/週（令和6年度）

## 《勤務医負担軽減計画について》

当院では、医師の事務作業軽減のため、診断書作成担当職員を配置する等、業務負担軽減に意を用いてきた。院内の検討・推進体制では、勤務医負担軽減及び処遇改善の責任者に副院長を専任するとともに、医師の意見集約し、経営への取り組みを行うため、経営会議に集約・検討した医師の意見を同委員会を通じて院長へ提言できる体制を整備している。また、施策では、看護師等との業務分担体制を推進するほか、業務分担の推進及び医師の事務作業負担軽減としての医療クラウド導入等を実施してきている。今後は、これまでの施策継続とともに、健全経営と医師業務負担軽減の両立を見据えた業務体制の構築を図ってゆく。

## 《常勤医師の負担軽減に係る目標及び達成度の評価》

項目	現状及び方針	具体的計画	現状		達成状況	
			2025年4月	2026年3月	2025年4月	2026年3月
多職種による医師の負担軽減	医師でなくても実施できる業務は代行して行い、勤務時間の削減に取り組む。	医師法などに配慮しながら、実施可能な項目を提案していく。	<input checked="" type="checkbox"/>	現状業務効率化につながっているとは考えにくい	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して代行できるものを検討
医師に対する医師事務作業補助体制	医師事務作業補助者の配置	現状体制の維持及び医師事務作業補助者への教育等の実施	<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内での教育の強化	<input checked="" type="checkbox"/>	継続
連続当直を行わない勤務体制	勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	連続当直を行わないよう、非常勤Drの雇用の継続	<input checked="" type="checkbox"/>	連続当直は無い	<input checked="" type="checkbox"/>	継続
当直翌日の業務内容に対する配慮	現状当直明けの日には手術等を入れないようになっている。	当直明けには手術などの負担の大きい業務を行わない。	<input checked="" type="checkbox"/>	当直明けには手術を行わない。	<input checked="" type="checkbox"/>	継続
短時間正規雇用の医師の活用	医師の短時間正規雇用に係る各種例規等の整備、並びに各診療科の実情に応じた、必要な範囲委における、短時間正規雇用の医師の採用、配置	必要とする診療科の把握と及び採用	<input checked="" type="checkbox"/>	1名短時間勤務中	<input checked="" type="checkbox"/>	継続
院内保育所の充実	育休明けに安心して働くことが出来るよう0歳児から就学前までの幼児と学童を対象とした24時間対応の院内保育所を設置している	・ 保育士の人員確保 ・ 夜間保育の実施 ・ 学童保育の実施	<input checked="" type="checkbox"/>	常に利用できる体制が整っている	<input checked="" type="checkbox"/>	継続
施設面の整備	電子カルテの導入と入力端末の追加	電子カルテの導入により、医師の記載書類の削減を行う。	<input checked="" type="checkbox"/>	立案中	<input checked="" type="checkbox"/>	医師事務作業補助者を中心に取組中